

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 162 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2025 年 04 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

異常に暖かい(暑い) 3 月末！

3 月の定例作業日 (3/25) は、

今日は、特に陽射しのあるところでは、暖かさを通り越して暑かったですね～。

ウグイスもたどたどしく囀り始めていました。

本日の参加者は 18 名。企業からの参加者 3 名は、ヘルメット持参で…。

林内班 11 名は、第二駐車場から桜木神社通り側で桜の花だよりに誘われて、少し汗ばむ陽気のなか、作業も順調に進みました。作業は、第二駐車場に隣接する林分と桜木神社通り法面で古木や枝拾い、根笹の刈払い、灌木の剪定伐採、伐採木の玉切りを行いました。伐採枝などは桜木神社通り沿いに集積しました。



[03/25 集合写真]

まずは林内班の**三浦さん**からの報告・感想です。

『最低気温 9 度、最高 24 度。5 月の初夏のような陽気になるとの予報。中国からの黄砂が日本に到来。その影響で、煙か霞ともつかぬ薄黄色

に覆われた空が見えた。

この季節、何より待たれる桜の開花予報だが、靖国神社の標本木の観測では未だ開花宣言が出せないとのこと。

映像では、ひこばえの枝には何輪か咲いていたので、間もなく東京の開花宣言はもう少しのようだ（実際は 30 日都心で桜満開宣言）。

カルチャーパークの河津サクラは既に散っていた。

私事だが、季節の変わり目のせいか、このところ身体の調子が良くなかった。原因も心当たりも無く、ただ老いのせいと単純に考えていたが、この日近所の方(92 歳)と朝の挨拶をした際不調の話したら、「その症状は**“年寄り殺し”**と呼ばれる症状だよ」とのこと。初めて聞く呼称だ。温度差による身体への影響は、齢を重ねると起こるらしいとは経験者ならではの蘊蓄と聞いて、妙に納得少し安堵した。なんでも温度差が 7 度以上になると、自律神経に影響を来すらしい。

皆さん身体がだるいが原因が不明？など似たような症状や覚えがある人がいたら、一度自身でチェックしてみてはいかが（参考）。

この日集まったのは、市民大学 28 期からの初参加、久々の社会貢献の企業、それに常連さんも含め、やや多めの 18 人になった。参加した皆さん、共通して春らしい陽気に誘われてか、皆々笑顔に満ち溢れるお姿に元気を戴き不調さも幾分良くなった気持ちがした。

スタート前の写真撮影は、定番で前列は女性の優先席だ。毎度彩り豊かなカラフルさとエレガントさは、何よりの清涼剤であり撮影担当と相俟って笑いが生じる一時でもある。男尊女卑ならぬ、女性子供優先を貫く我ら紳士然とした心配りは、他にひけをとるものではないと自負しているが果たして…？いつも優しい微笑みと果物や菓子や飴などを差し入れてくれる女性への感謝の表れであり、決して追従では無いと断言できる。

林内班 11 人は、リヤカーに必要な資器材を積み込み、第二駐車場近くに休み処を設け、各自それぞれ必要な道具を携え林内に移動し作業に着手した。作業地は桜木神社通りに近い場所だが、林内には多くの落下枝、伐採枝葉、長大倒木が散在しており、それ

を拾い集め最寄りにまとめるいつもの作業だ。笹や低灌木類は刈り払い機2台で、チェーンソーは太く長い倒木は所定の長さに切断だ。処理した枝葉類や玉切りしたものは、市のパッカー車が運びやすい場所に運搬しなければいけないが、作業が進み距離が遠くなるので、林内の所々に積み上げ仮置きしてある。いずれリヤカーで集めてパッカー車の積み込める場所まで運び出す予定である。予定したエリアの林床の刈り払い、視界を妨げている常緑樹の伐採は未だ残っている、同じ作業の繰り返しだが当分続くが本格的な夏を迎える前までには目処を付けたいと考えている。暑い夏の季節に、林を吹き抜ける自然の涼しく爽やかな風の素晴らしさを来園する子供達に体感して貰えるよう老骨に鞭打ち頑張っている。』



[03/25 林内班集合]



[03/25 林内作業-1]



[03/25 林内作業-2]



[03/25 林内作業-集積]

ゴミ班の7名は、東西通りを進んだところのサッカー場手前で、前回の「掘り出し残し」に再挑戦することとし、リヤカーやスコップ、ツルハシなどを取りに戻ったりしました。休憩後には、リヤカー組2人は戻り、残りは湿地に向かいました。コース記号は、イ-K-L-l-F-a' -k-i-ローi-j-L-Kとなります。

湿地では、前回に続き、まだフキノトウが採れました。

また、昨年不作だった琵琶の花も咲いており、今年の初夏が楽しみだな。なお、湿地は枯れ草をかき分けると、わずかながら湿り気がありました。



[03/25 ゴミ班集合]



[03/25 ここ掘れの続き-1]



[03/25 ここ掘れの続き-2]



[03/25 ビワの花]



[03/25 ゴミ集約]

作業終了後、市民大学28期グループの代表の方と、「体験会」(5/27 予定)の実施要領について話し合いました。

当日は、1時間ほど体験した後で、出発点に戻り、応援隊の発足経緯やこれまでの活動状況などについて、説明することとしています。

~~~~~

### 3月の第二業日(3/11)は、

朝出かける前に、外を通る人が傘をさしていました。アレッと外に出てようすをみると、やや強い降り方……。

どうしようか考えながら準備をしているうちにやんだようです。体調は完全でないミッチャンでしたが「いざカルチャーパークへ！」とでかけました。

本日の参加者は大石市議を含む16名。

林内班9名は、前回に続き第二駐車場～桜木神社通り側で、下草刈りおよび常緑樹の伐採などを行い、かなり見通しが良くなりました。

ゴミ班7名(途中1人早退、1人遅れて到着)は、「東西通り～東京狭山線沿い～サッカー場～湿地」と進む予定で出発し、先頭集団は予定通りに進みましたが、後続集団が東西通りのサッカー場分岐点付近にある“大物(農業用ビニール)”を掘り出したので、リヤカーを取りに戻って積み込み、サッカー場近くの休憩場所で落ち合って休憩。その後は、湿地を観察するグループとリヤカーで直接戻るグループに分かれました。コース記号は、イ-K-L-1-F-G-O-P'-a-a' / a'-k-i-ロ-k-l-L-Kとなります。

なお、湿地にはやや湿り気がありました(9日ほど前の雪/雨のおかげとおもわれます)。



[03/11 集合写真]

ゴミ班の水島さんからの報告・感想です。

『久しぶりに行ったカルチャーパークは、まさに冬枯れの真最中で寒々とした感じでした。』

先行組の3人は、いつものように東京狭山線沿いに向かって歩き始めました。

さしたるゴミもなく、それでもビニール袋一個分は集まったでしょうか。

サッカー場でリヤカーのグループと待ち合わせました。

集合写真を撮ったあと、3人で湿地を見に行きました。

やや湿り気がある程度でしたが、枯れ草の中に「ふきのとう」を女性たちが見つけて、掘り出しました。

湿地の中から鮮やかな緑色の草が出てきて、一服の清涼剤を見つけた感じでした。

いつものように真ん中に立っている「しだれ桜」を観察してみると、つたに絡まれて葉も枯れ果てているようでした。でも、幹を押してみるとびくともせず、しっかりと根付いていました。

これなら4月になれば、青々とした緑の葉と、きれいに咲いた桜が期待できるなど

胸を弾ませました。

帰りに滑り台のそばで、綺麗に咲いている「河津桜」の並木がみられ、心を和ませながらカルチャーパークを後にしました。』



[03/11 ゴミ班集合]



[03/11 ここ掘れ……]



[03/11 「湿地」のフキノトウ]



[03/11 ゴミ集約]



[03/11 築山北側の河津桜]

次いで林内班の**三浦さん**からの報告・感想です。

『朝8時時点の予報は100%雨とあって、中止かと中半期待しつつ、空を見ると明るい曇り空だったので出かけた。

二、三日前のTVで河津町の「河津サクラ」が見頃で大勢の人で賑わっていたのを思いだし、カルチャーパークの桜の咲き具合が気になった。

現地に着き見ると、遠目にも河津サクラの特徴的な濃いピンク色の塊が綺麗に映え、いかにも花曇り相応しい彩り、近くに寄って咲き具合を見ると五分咲きくらい、満開はあと少しだ。三寒四温が続くこの季節、他のサクラに先駆けて咲く河津サクラの开花は春が近いことを告げてくれる。「冬来たりなば春遠からじ」とずーっと待ち望んでいただけに期待に胸が膨らむ。

この日は所沢市議の大石市議員の初参加もあって集まった人数は16人。その大石市議から自分が関わって現在進めている落ち葉堆肥農法の取り組みの紹介があった。それによれば武蔵野の落ち葉堆肥農法が「世界農業遺産」に認定されたのに伴い所沢市から落ち葉堆肥農法を志す農家三名が名乗りを上げたとのこと。

しかしその中の新規就農者は平地林、屋敷林、雑木林、山林を保有していないため落ち葉の確保が出来ず堆肥農業する事が困難となっている。

どこか落ち葉を貰える場所がないか探していたところ、カルチャーパークで貰う事が出来、既に運び出したとのこと。その際大石市議が先頭に刈り払い機を運転、エンジンブローで落ち葉を集め陽子ファームへ運んだとの話だった。この日大石市議の参加したのは「ふるさと公園応援隊」が市の開催する「未来会議」や「武蔵野里山ぐるぐるフェスタ」の企画メンバーにも参加し「バイオネスト」製作を共にしてきたことを何処かで知り、同じエリアで共に自然との関わりを持つ立場からこの日は挨拶代わりに参加したのではと思われる。

前置きはこのぐらいとしてゴミ収集班7人、林内班9名に分かれてスタートした。林内班はこの日も第二駐車場と桜木神社通りの隣接地。当該地にはカシをはじめ常緑樹が未だ多く残っており、林全体の見通しを妨げておりその都度気が付いた樹を伐採してきた。作業を重ねる毎に林の景観が良く変わるのに気をよくしてか、皆さん懸命に励んでくれる。この日も刈り払い機3台、チェンソーと脚立、太丸や剪定鋏、鋸や鎌などの用具を携え分担し作業に着手した。一丸となったコンビネーション宜しく、終わってみれば景色は変わり伐採や集められた枝葉が山のように積み上がっていた。年々齢を重ね体

力は確実に落ちていると思われるのに、何処からこのようなエネルギーが生まれるのかと思うほどの意気込みを見せてくれた皆さん、お疲れ様の日だった。』



[03/11 林内班集合]



[03/11 林内作業-1]



[03/11 林内作業-2]



[03/11 林内作業-3]



[03/11 林内作業-集積]



[03/11 ボーイスカウト区域]

上の写真は、三浦さんの報告にあった、大石市議等が刈り払い機などで整備した区域です。

ずいぶんきれいになってるな～～。

## 4月の作業予定

**定例作業日: 4月29日(火)**

この日は作業終了後現地にて  
食事会をします(参加自由・弁当持参)

**第二作業日: 4月15日(火)**

作業時間 9:30～11:30

**\* 作業内容: ゴミ拾い・林内作業**

**\* 持ち物:** 手袋、タオル、雨具、  
飲み物、念のため、保険証・  
お薬手帳など

荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、  
深澤まで[090-8014-3310]  
連絡下さい。

2025年4月以降の予定-

4/8(火): 応援隊総会的懇談会

4/15(火) 4/29(火・定例)

5/13(火) 5/27(火・定例)

6/12(木) 6/24(火・定例)

7/15(火) 7/29(火・定例)

\*6月～7月でも、「熱中症警戒アラート」が発令された場合は中止します。  
\*8月は現地作業は中止します。  
\*8/26は、懇談会と納涼会を予定します。

## 各種感染症注意!!

コロナをはじめとして、インフルエンザや各種感染症が流行しています。手洗いなどの感染対策とともに、日常からの、「バランスのとれた栄養補給」「適度な運動」「快適な睡眠」などで、しっかりと体調管理をしましょう。

## コロナ対策の基本について

WHOは「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を終了しましたが、同時に「ウイルスは命を奪い続け、変異も続けている。宣言の終了をもって各国は国民に、新型コロナウイルスは心配ないというメッセージを送ってはいけない」と述べています。ということで従来の予防策に準じた行動を基本とします。

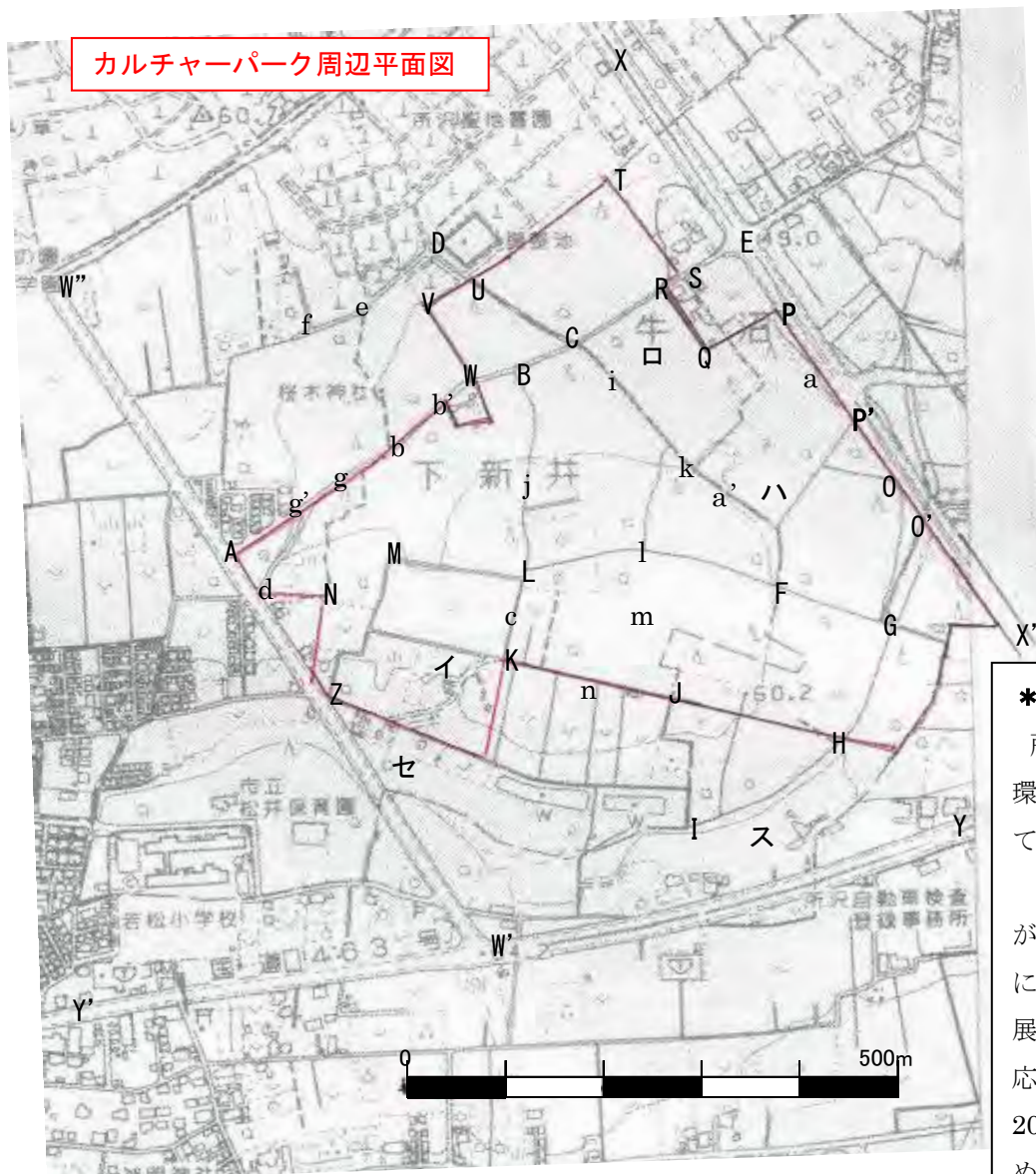
### 新型コロナ発生時の対応

- ①毎回参加者名簿を作成する(三浦さんがつけている出欠簿による)。
- ②次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)  
イ. 症状があり、検査を受けた時。  
ハ. 検査結果と医師・保健所などの指示があったとき。
- ③陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

### 感染予防対策、

- ・間隔をとっての行動。(体操・作業)
- ・マスク着用: 各自の判断とします。
- ・作業間隔の短縮・水分補給。
- ・使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。  
なお、石鹸・消毒用アルコールは準備しています。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

|                          |           |                  |
|--------------------------|-----------|------------------|
| 地点名                      | イ         | 現在のデイキャンプ場       |
|                          | ロ         | 湿地               |
|                          | ハ         | 現在のサッカー場         |
|                          | セ         | 特養、グループホーム       |
|                          | ス         | 産 廃              |
|                          | E         | 交差点「開発」          |
|                          | W'        | 交差点「牛沼」          |
| 通り名                      | X-E-X'    | 県道東京狭山線          |
|                          | W'' -A-W' | 市道 カルチャーパーク通り    |
|                          | Y-W' -Y'  | 国道               |
| 園内通り名<br>(仮称の<br>たたき台です) | A-B-C-E   | 桜木神社通り           |
|                          | D-C       | 霊園通り             |
|                          | C-F       | サッカー場通り          |
|                          | B-L-K     | 中央通り             |
|                          | L-F-G     | 東西通り(L-F:フラワー通り) |
|                          | G-H       | 東通り              |
|                          | K-J-I     | 農道               |
|                          | I-H       | 産廃裏通り            |

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。

皆さんからの御意見をお寄せください。

### \*この「応援隊」は

所沢市民大学 18 期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

### 定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広がっています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

### \*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。